



# 人権入門

日常から考える10のポイント

相手の立場で考える

『社会の常識』を疑う

『家族サービス』って何?!

3 人間外見だけでは  
外国人の人権意識

男のくせに女だてらに

それはセクハラです

アサーティブな対応

『長男』の役割

肩書きって何?

録町金裁愛好会 会長  
岡東シニアゴルフフェア  
東茨大学学友会事務局  
陶芸友の会 一ちくれ  
山

企  
画  
意  
図

「人権」という言葉を聞いて、自分とは関係ない話、人ごとと考える人は多いのではないしょうか。しかし、生活を人権的な視点で見直してみると、実は、日常のいろいろな場面で私たちは人権問題と深く関わりを持っていることに気づきます。このビデオは、ある男性の一日を追うものですが、その一日の出来事の中で、「人権を考える10のチェックポイント」を用意し、日常の中の身近な人権を改めて考えていきます。それぞれが、ごく日常におこりうるような、誰の胸にも思い当たるような事柄です。こうしたチェックポイントを積み重ね、いろいろな角度から日常のなかの人権へ切り込んでいきます。

上映時間 23分 [C#3103]

ビデオ版 69,300円 (本体66,000円)

※字幕入り版あり [C#3104]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

## 監修にあたって



監修者

竹内 良

東京人権啓発企業連絡会 常任理事  
JFEスチール人権啓発室長

人権ってなんだろう…と、関心を持って周りを見ると、いろいろな人がご自分の言葉で人権を語っていることがわかります。

「人権とは自己実現」、「自分の人生自分が主役」、「自分らしく生きる」、「あるがままに、予断、固定観念にしばられない」、「自分の言葉で考える」、「選択肢と自己決定」、「違い、異なる価値観、個の尊重」、「共生」、「十把一絡げに括らない」、「多様性」…等等みんな大切なキーワードではないでしょうか。一人ひとりが、自分の言葉で人権を説明していけたら素敵ですね。人権は、それを侵害されている人の問題ではなく、すべての人、一人ひとりの大切な想いです。

このビデオがそんなことを考えるきっかけになれば、と思います。

## 内 容

日常生活の中に、“人権”について考えるヒントがある。45歳の平凡なサラリーマン、佐藤弘の一日を通して人権を考えていきます。

### チェックポイント① 相手の立場で考える

佐藤弘は毎朝ウォーキングを楽しんでいる。ある朝、散歩の後ベンチに座ると、隣りに座った男がたばこに火をつけた。たばこ嫌いの佐藤は迷惑に思う。

### チェックポイント② 『社会の常識』を疑う

佐藤の家に、姪からの結婚式の招待状が届く。二人の個人名で届いた招待状、結婚式の日が仏滅ということに、佐藤は疑問を持った。

### チェックポイント③ 『家族サービス』って何？

隣家の山田が家族と1週間海外旅行に出かけるというのを聞いた佐藤。家族より仕事を優先してきた佐藤には信じられないことだった。

### チェックポイント④ 人間 外見だけでは

佐藤の前を走る自転車が、女性とぶつかりそうになる。佐藤は、呼び鈴を無視する女性に腹を立てたが、実はその女性は耳が不自由だった。

### チェックポイント⑤ それはセクハラです

佐藤のオフィス。女性社員がお茶を入れると、「やっぱり、女性がいれたお茶はひと味違うね」と佐藤。さらに「女性の幸せは結婚」と発言をすると、女性社員から咎められてしまう。

### チェックポイント⑥ 男のくせに女だてらに

女性の上司が男性の部下に指示を出しているのを見て、「男が上に立たないと秩序が保てない」と佐藤と同僚の高木は言うのだった。

### チェックポイント⑦ 外国人のイメージ

佐藤がタクシーに乗ったときのこと。運転手は「黒人を乗せたときはびびった…アジア系は乗せたくない」と話す。佐藤もうなずいた。

### チェックポイント⑧ 肩書きって何？

佐藤は、定年退職した元常務の山本と会う。山本の名刺には、緑町盆栽愛好会会長など、趣味の会の肩書きが記されている。会長と呼んでくれという山本。肩書きから自分を解放できず孤立している山本を、佐藤は複雑な思いでみつめた。

### チェックポイント⑨ 『長男』の役割

実家で父親の世話をしていた弟が海外に赴任することになった。佐藤は長男であるため、父親を引き取るべきなのか妻と悩むのだった。

### チェックポイント⑩ アサーティブな対応

アサーティブとは、攻撃的でも受身でもなく、相手の立場、気持ちを尊重しながら自分の思いを伝える方法。朝の出来事に戻ると、たばこ嫌いな佐藤はたばこに火をつけた男にどうすればアサーティブな対応ができるのでしょうか？具体例を見ながら考えていきます。

日常の中で、人に強く主張して相手を傷つけたり、言い出せなくて自分が傷ついてしまったことはありますか？

プロデューサー…中鉢 裕幸 監督…長谷川知剛  
田野 稔 脚 本…前田 和男

企画・制作…東映株式会社 教育映像部

2005年作品

d.